

川平地区 社協だより

第82号

令和2年3月1日発行

川平地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 伊東 祐朗
編集 地区社協広報部

《平成31年度 川平赤十字奉仕団研修会》

令和元年11月2日、川平コミュニティセンターにて「平成31年度 川平赤十字奉仕団研修会」が開催され、川平学区連合町内会会員および川平赤十字奉仕団員を含む64名が参加しました。

- 1 DVD鑑賞 災害時における赤十字の活動
- 2 講話 赤十字の防災セミナー 『災害への備え』
講師：日本赤十字社宮城県支部 組織振興課長 小泉信男先生
- 3 非常時炊き出し実演及び試食会 実演：川平赤十字奉仕団員



講話中の小泉信男先生

最初に、「災害時における赤十字の活動」と題してDVDでの紹介がありました。集中豪雨や地震等災害時の救命救急活動の様子や日本赤十字社の事業の内容（医療救護・心のケア・救援物資・血液製剤・義援金など）でした。この中で“心のケア”とは被災者だけでなく、支援者にも必要との訴えに思いを新たにしました。

「災害への備え」の講話では、緊急時の避難、防災の基礎知識など必要な対策や共助や公助の役割分担など町内会の防災活動にも参考になる話でした。

非常時炊き出しは、阿部副団長の指導で奉仕団員が炊飯袋（ハイゼックス）でご飯を作り、参加者全員でカレーライスを試食しました。非常時には誰でも気軽に作れることを実感しました。



研修中の風景

《地域福祉活動》

～川平団地福祉友の会～

川平団地町内会は、今年で創立40周年を迎え、その世帯数は1,300世帯を超え、青葉区内では、最も多い町内会となっています。また、ご高齢の方は全体の3分の1を超えていますので、これらの方々が安心・安全に暮らせるように、次のような活動を行っております。

- ① 町内9地区の要援護者を対象に民生委員の方と連携して、区長→班長→近所の方と横のつながりで見守り活動を実施
- ② 65歳以上の一人暮らしの高齢者の方や70歳以上の方を対象に「年6回の『いきいきサロン』と『いきいき体操』」の実施など、地域の福祉活動に日々努力しております。

（川平団地町内会福祉部長 谷岡洋志・記）





～西勝山町内会福祉友の会～

いい出会い・いい仲間 笑顔届ける「杜の都の笑楽隊」

西勝山町内会は〈仲良く・楽しく・元気よく〉をモットーに安心・安全で、住み良い町内会を目指しております。令和元年度いきいきサロンは8回開催し参加者は300名を超えました。活動の一端を紹介しますと、昨年11月「杜の都の笑楽隊」の方をお招きし、なかでも「スコップ三味線」が大変好評でした。参加者から「また聞きたい」とリクエストが絶えませんでした。

(西勝山町内会福祉部長 和泉忠男・記)

～中山北部町内会福祉友の会～

「次のサロンにも来るからね」の声に励まされて令和元年度も6回のサロンを開催し、高齢者の交流の場を広げることができました。茶話会や講話(電話トラブル・食と健康・笑いで楽しくなどのお話し)、実演(バーバリウム作り)それに楽器演奏、踊りなどを盛り込み、昼食は手作りでもてなしました。毎回懐かしい昭和歌謡を取入れ、皆で大きな声で歌い楽しみました。帰り際に参加者がおっしゃる「とても楽しかった。次も来るからね」の声に励まされています。

(中山北部福祉の会 会長 加藤和子・記)



～杉嶋町内会福祉友の会～

「いきいきサロン」活動のご案内

いきいきサロン恒例の「クリスマス音楽会」は、12月3日、35名の皆さんにお集まりいただきました。演奏者はご夫婦でクラシック、ポピュラー交えての演奏にマジックや巧みなトークで、皆さんを楽しませてくださいました。

また、素敵な伴奏付きで「冬の夜」や「スキー」を全員で歌い、最後は大合唱になりました。サロン会は毎回催し物は変わりますが、少しでも参加者が増えていくことを願っています。

(杉嶋町内会福祉部長 若生道子・記)



～川平わかば町内会福祉友の会～

「いきいきサロン会・じんせい体操教室」のご案内

枯れ葉舞う季節を迎えた11月20日に「いきいきサロン会・じんせい体操教室」を開催しました。「じんせい体操」とは、多彩な肩書(現役プロレスラー・みちのくプロレスコミッショナー・徳島ラーメン人生の経営者)を持つ新崎人生さんがトレーナーを務める体操教室のことです。講師の新崎さんの筋肉の塊のような大きな体から優しく語られるアドバイスは参加した皆さんの脳や体を活性化させ、笑いの絶えない素敵なひとときとなりました。

(川平わかば町内会副会長 岩崎功子・記)



《子育てサロン》



みなさんでヨガを楽しんでいる風景



サンタさんの登場に興味津々な子供たち

子育てサロン「かわだいラッコ」は、12月13日に児童館と共催で「親子ヨガを行いました。呼吸法を取り入れてゆっくりしたストレッチで日頃の運動不足の解消とはいかないまでも、ヨガの途中で大きな声を吐き出す「ハー」が一番の疲れ解消になりました。また、子どもを膝にのせてゆらゆらしたり、抱っこしてスクワットしたりと親子のスキンシップも図りとても楽しいひとときとなりました。児童館の先生によるパネルシアターではクリスマス気分を味わい、サンタさんの登場に先ずびっくりし、おやつプレゼントにもまたびっくりしました。日頃育児に奮闘中のお母さんには、ボランティアさん手作りのとても素敵なマグネットがプレゼントされ、終始賑やかなサロン会となりました。

(川平地区主任児童委員・記)

《表彰報告》

次の方々及び団体が受賞されました。おめでとうございます。

- ☆ 9月3日 第54回仙台市社会福祉大会における受賞者
阿部幸子 様(中山北部町内会)
佐々木宏三 様(杉崎町内会)
中田芳江 様(川平団地町内会) (五十音順)
- ☆ 11月6日 第65回宮城県社会福祉大会における受賞者
阿部幸子 様(中山北部町内会)
- ☆ 11月31日 川平小学校開校40周年記念式典において
川平地区社協が感謝状を受ける

《平成 31 年度 社協会費御礼報告》

会 員 各 位

令和元年 10 月 5 日
川平地区社会福祉協議会
会長 伊東 祐朗
公印省略

※社会福祉協議会（社協）とは？

地域福祉の推進を図ることを目的とした社会福祉法人です。仙台市社会福祉協議会は『一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり』を基本理念とし、地区社会福祉協議会や町内会、福祉団体・施設、ボランティアの協力をいただきながら、行政機関等と連携してさまざまな福祉事業を進めています。〈仙台市社会福祉協議会会員加入のお願いのチラシより抜粋〉

本年度もご協力いただきありがとうございました。

区域名	特別賛助会員		普通会員		会費合計額	担当理事
	人数	合計	人数	合計		
川平団地町内会	3	3,000	1,023	307,500	310,500	谷岡 洋志
西勝山町内会	0	0	637	191,200	191,200	和泉 忠男
中山北部町内会	1	1,000	582	174,300	175,300	石引 健慈
杉崎町内会	0	0	242	72,800	72,800	若生 道子
川平わかば町内会	0	0	147	44,700	44,700	中野 智美
合計	4	4,000	2,631	790,500	794,500	

※794,500 円を仙台市社会福祉協議会に支払いました。

（問い合わせ先：経理部長 阿部 幸子）

《平成 31 年度 共同募金（赤い羽根）納入御礼報告》

会 員 各 位

令和 2 年 1 月 18 日
川平地区社会福祉協議会
川平地区共同募金会
会長 伊東 祐朗
公印省略

本年度も募金活動にご協力いただきありがとうございました。

区域名	募金合計額	担当理事
川平団地町内会	295,035	谷岡 洋志
西勝山町内会	277,700	和泉 忠男
中山北部町内会	145,000	石引 健慈
杉崎町内会	74,550	若生 道子
川平わかば町内会	41,995	中野 智美
合計	834,280	

※834,280 円を仙台市共同募金委員会青葉区募金会に支払いました。

（問い合わせ先：経理部長 阿部 幸子）

編 集
後 記

今年度最終発行となります。

来年度も皆様のご意見を聞きながら、より読みやすく、読み応えのある誌面となるよう努めてまいります。

よろしくお願い致します。

＜編集スタッフ一同＞

